

日本キリスト改革派東部中会 各位

下記の集会の案内(毎年、同会の参加をお願い)を参考に配布します。

(注) 当日の、下記集会(別紙参照)の午後が同じ時間のため、参考用です。

2014年 信教の自由を守る日 2・11集会 共催:東部中会社会問題委員会・東関東中会伝道委員会 日時 :2014年2月11日(火:休日)午前10時30分~午後3時 場所:日本キリスト改革派 東京教会
「政教分離、信教の自由条項の改正をはじめとする 憲法の改正の動きに対して教会とキリスト者はどう対応するか。」 講師:木村庸五長老 (日本キリスト改革派 湖北台教会・弁護士)

第48回 なくせ!建国記念の日 許すな!靖国国営化 2.11東京集会

「歴史からみた “天皇キャラ” と日本人人々」

1966年に「建国記念の日」が「国民の祝日」として法制化されて、48回目の2.11を迎えます。2月11日を「建国記念の日」としたのは、架空の人物・神武天皇がこの日に即位したとする『日本書紀』の紀元節に基づく、いわば神話です。戦前では、この神話に基づいて天皇は天照大神の子孫であると教え込まれ、天皇を神とすることが国民の義務として強要されました。天皇参拝の信仰強制は、侵略戦争に向かう国策への批判を国民から完全に封じこめる役割を果たしました。2月11日は、このような負の歴史が刻まれた日です。あえてこの2月11日を「国民の祝日」として法制化した意図には、再び天皇を神として日本に定着させようという狙いがあります。私どもはこの「建国記念の日」を断じて認めません。

講師:岡田 明氏

東京都立高校社会科教諭

予防訴訟・処分撤回訴訟原告

著書

『マンガで読む日本キリスト教史・タイムつち
なぜ天皇が神サマになったのか』(キリスト新聞社)
『信仰の良心のための闘い』
(いのちのことば社 21世紀ブックレット 48)

日時:2014年2月11日(火)

14:00~16:00(終了後デモ)

★会場費:800円(高校生以下無料)

★場 所在日本韓国YMCA アジア青少年センター スペースワイホール(地下)

JR水道橋駅徒歩6分、御茶ノ水駅徒歩9分、地下鉄神保町駅徒歩7分

主催:2.11東京集会実行委員会 後援:日本キリスト教協議会(NCC) 靖国神社問題委員会

集会賛同金にご協力お願いします。

個人 一口1,000円/団体 一口3,000円

カンパ振込先(郵便振替) 00140-4-75776 2.11東京集会実行委員会

